

## 世代間交流事業実施要項

### 第1条【目的】

この事業は、年末年始において、身近な地域で世代間の交流を目的としたイベントを開催する場合において、助成するものである。

### 第2条【実施主体】

この事業は、歳末たすけあい募金の配分金を財源として、社会福祉法人伊賀市社会福祉協議会（以下、伊賀市社会福祉協議会）が実施する。

### 第3条【内容】

第1条の目的を達成するために、次の事業を行う。

- (1) 実施・運営に必要な活動経費を第7条の範囲で助成する
- (2) 実施・運営に必要な情報提供
- (3) その他、事業を実施する上で必要と考えられる支援

### 第4条【実施団体】

助成の対象となる団体は、次の通りとする。

- (1) ふれあい・いきいきサロン
- (2) 住民自治協議会
- (3) 自治会・区
- (4) 民生委員児童委員協議会
- (5) 地域サークル
- (6) その他（本会が特に必要と認めた団体）

### 第5条【事業実施期間】

この事業の実施期間は、概ね毎年12月1日～1月末日とする。

### 第6条【助成対象】

単一世代のみは対象外とし、複数の世代がいることが原則である。

原則15名以上の参加を要件とする。

各世代の年齢幅は以下に示すものとする。

- (1) 0歳から18歳まで
- (2) 19歳から64歳まで
- (3) 65歳以上

### 第7条【助成金額】

実施団体からの申請に基づき、歳末たすけあい募金配分金より助成する。

助成金額は、募金実績により調整の上、次の通り助成する。

- (1) 参加者の合計が15名以上20名以下の場合は、上限5,000円
- (2) 参加者の合計が21名以上30名以下の場合は、上限10,000円
- (3) 参加者の合計が31名以上45名以下の場合は、上限15,000円
- (4) 参加者の合計が46名以上60名以下の場合は、上限20,000円
- (5) 参加者の合計が61名以上75名以下の場合は、上限25,000円
- (6) 参加者の合計が76名以上100名以下の場合は、上限30,000円
- (7) 参加者の合計が101名以上の場合は、上限35,000円

ただし、合計がいずれかに該当していても、助成希望額が助成上限額を下回る場合は、申請額を助成額とする。

なお、助成金は、事業終了後に報告書、決算書等を提出した時点で、助成するものとし、

報告の際に、申請時の開催規模が変更になった場合は、報告時の規模において助成金を交付するものとする。

また、計画書・報告書での参加人数、内訳を確認したうえ、事業が適切に実施されていないと判断した場合は、助成金は交付されないことがある。

#### 第8条【助成対象経費】

助成金交付の対象となる経費（以下「対象経費」という。）は、次に掲げる経費とする。

- (1) 講師報償費
- (2) 会場使用料及び機材使用料
- (3) 食材費及び光熱水費
- (4) 行事保険料
- (5) その他対象事業において伊賀市社会福祉協議会が特に必要と認める経費

例（可 カレー、豚汁、餅などを作る食材の購入）

（不可 持ち帰りを目的とする弁当等、嗜好品などの代金、飲食店内における飲食提供経費）

#### 第9条【申請および報告書の提出】

事業を実施する団体は、助成金交付申請書、事業計画書を作成し、事前に本会に提出する。申請書の受付は、11月15日までを締め切りとし、申請は、1団体1回とする。ただし、申請状況を見て追加募集を行うことがある。

助成団体は、事業実施後2月15日までに報告書、決算書、ありがとうメッセージ、その他記録や参加人数がわかる写真等を添付の上、本会へ提出する。

#### 付則

この要項は、平成21年4月1日から施行する。

この要項は、平成21年10月1日から施行する。

この要項は、平成23年10月1日から施行する。

この要項は、平成24年10月1日から施行する。

この要項は、平成29年4月1日から施行する。

この要項は、令和元年8月26日から施行する。

この要項は、令和5年2月2日から施行する。

この要項は、令和8年3月2日から施行する。

様式第1号

年 月 日

(福) 伊賀市社会福祉協議会 会長 様

申請者 会名称  
代表者氏名

印

自署の場合は押印不要

## 年度 世代間交流事業助成金交付申請書

標記の助成金について下記のとおり交付されるよう、関係書類を添えて申請いたします。

### 記

1. 助成金交付申請額 \_\_\_\_\_円

2. 添付資料 (様式第2号) 世代間交流事業実施計画書・予算書

## 年度 世代間交流事業 実施計画書

団体名称			
代表者	住所	〒 - 伊賀市	
	氏名		電話
事業名			
事業内容			
開催場所			
開催日	年 月 日 ( ) 午前・午後 時 分 ~ 午前・午後 時 分		
参加者負担金	円		
参加対象者	<input type="checkbox"/> 0歳~18歳 ( 名) / <input type="checkbox"/> 19歳~64歳 ( 名) / <input type="checkbox"/> 65歳以上 ( 名)		
参加予定者合計	名		

## 【予算】

## 1. 収入の部

単位：円

科目	予算額	摘要
事業助成金		歳末たすけあい募金配分金
参加者負担金		
その他		
収入合計	円	

## 2. 支出の部

科目	予算額	内容	摘要
活動経費			材料費・謝金・食材費等
その他			
支出合計	円		

様

(福)伊賀市社会福祉協議  
会 会長 平井 俊圭  
【公印略】

年度 世代間交流事業助成金交付予定について

貴団体より申請のありました標記の件について、下記のとおり交付予定いたしましたので、通知いたします。

記

助成金交付予定額 \_\_\_\_\_円

※事業報告等について

事業実施後2月15日までに報告書、決算書、ありがとうメッセージ、その他記録や参加人数がわかる写真等を添付の上、伊賀市社会福祉協議会（伊賀市共同募金委員会事務局）へ提出してください。

※ 配分金は、事業報告書に基づき、月末締め翌月25日にお振込いたします。  
(25日が休日にあたる場合は、翌日の振込となります。)

年 月 日

(福) 伊賀市社会福祉協議会 会長 様

申請者 会名称  
代表者氏名

⑩  
自署の場合は押印不要

### 年度 世代間交流事業実施報告書

標記の件について、事業が完了しましたので関係書類とともに報告致します。

記

1. 助成対象額 \_\_\_\_\_円

2. 振込先指定口座

金融機関名		支店名	
預金種別	普通 ・ 当座		
口座番号			
(フリガナ)			
口座名義人			

3. 添付資料

- ① 振込先指定口座通帳の写し (表紙および口座情報のある見開き 1 ページ)
- ② (様式第 4 号) 世代間交流事業実施報告書・決算書
- ③ (様式第 5 号) ありがとうメッセージ (写真等貼付)

**【確認事項】**

「ありがとうメッセージ」は写真等も含め、三重県共同募金会および伊賀市社会福祉協議会広報等で活用させていただく場合があります。**掲載不可の場合のみ**、伊賀市社会福祉協議会までご連絡ください。

**【連絡先】** 伊賀市社会福祉協議会 企画調整課 電話 0595-33-0064

## 年度 世代間交流事業 実施報告書

団体名称			
代表者	住所	〒 - 伊賀市	
	氏名		電話
事業名			
事業内容			
開催場所			
開催日	年 月 日 ( ) 午前・午後 時 分 ~ 午前・午後 時 分		
参加者負担金	円		
参加対象者	<input type="checkbox"/> 0歳~18歳 ( 名) / <input type="checkbox"/> 19歳~64歳 ( 名) / <input type="checkbox"/> 65歳以上 ( 名)		
参加者合計	名		

## 【決算】

## 1. 収入の部

単位：円

科目	決算額	摘要
事業助成金		歳末たすけあい募金配分金
参加者負担金		
その他		
収入合計	円	

## 2. 支出の部

科目	決算額	内容	摘要
活動経費			材料費・謝金・食材費等
その他			
支出合計	円		

様式第 6 号

歳末たすけあい募金 世代間交流事業

“ありがとうメッセージ”

この配分事業を実施したことにより、達成することができたことや効果的だと感じたことなど、今後の配分事業の検討に活用させていただくため、みなさまのご感想やメッセージをお書きください。

団体名	
事業名	
感想 ・ メ ッ セ ー ジ	

写真貼付欄

※実施したことが分かる写真があれば貼付してください。

また、写真データがあれば、可能な限り下記のメールアドレスに添付して送信してください。

【確認事項】

「ありがとうメッセージ」は写真等も含め、三重県共同募金会および伊賀市社会福祉協議会広報等で活用させていただく場合があります。**掲載不可の場合のみ**、伊賀市社会福祉協議会までご連絡ください。

【連絡先】 伊賀市社会福祉協議会 企画調整課

電話 0595-33-0064

メールアドレス： kyoubo@hanzou.or.jp